

# 2025年2月 OyaConvM5 ,OyaConv210 機能追加につきまして

2025.02.24 高橋祥之

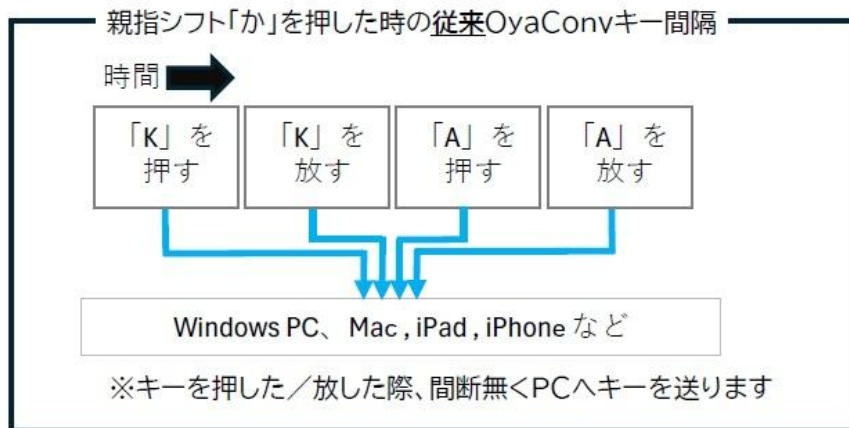
## ●キー間隔設定機能 (OyaConvM5)

2024 年末からの Windows Update で、日本語入力中、キーを速く打つと直接入力(英数)になってしまうという問題が出ております。

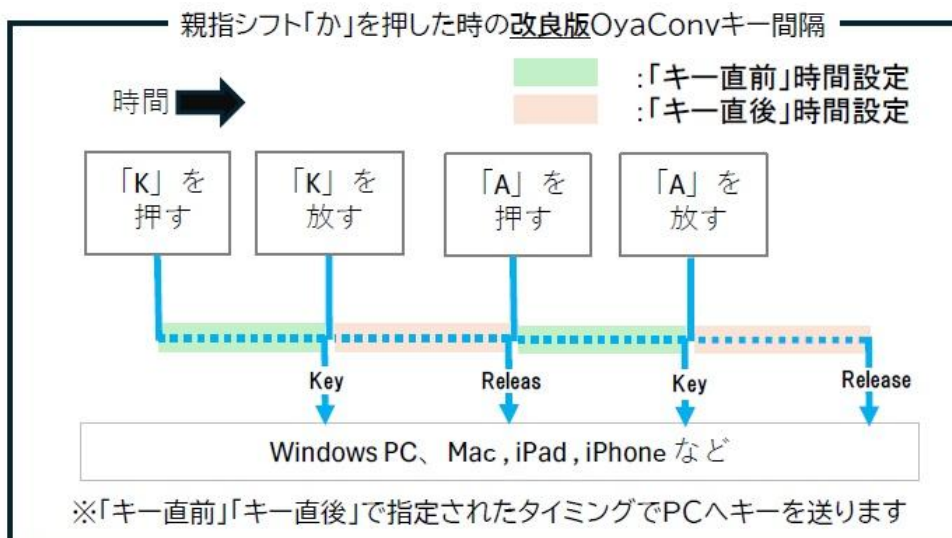
また、パソコンの個体差によっても問題が出ることを確認しております。そこで、とりあえずの OyaConv 側の対策として、キーをパソコンへ送る時間間隔をユーザー様で調整いただく機能を追加いたしました。

もとより、Windows 側の問題ですので、100%改善するものではございませんが、Update を待つ前に、少しでもトラブル発生頻度を少なくするために、OyaConv 側での対策を講じてみました。

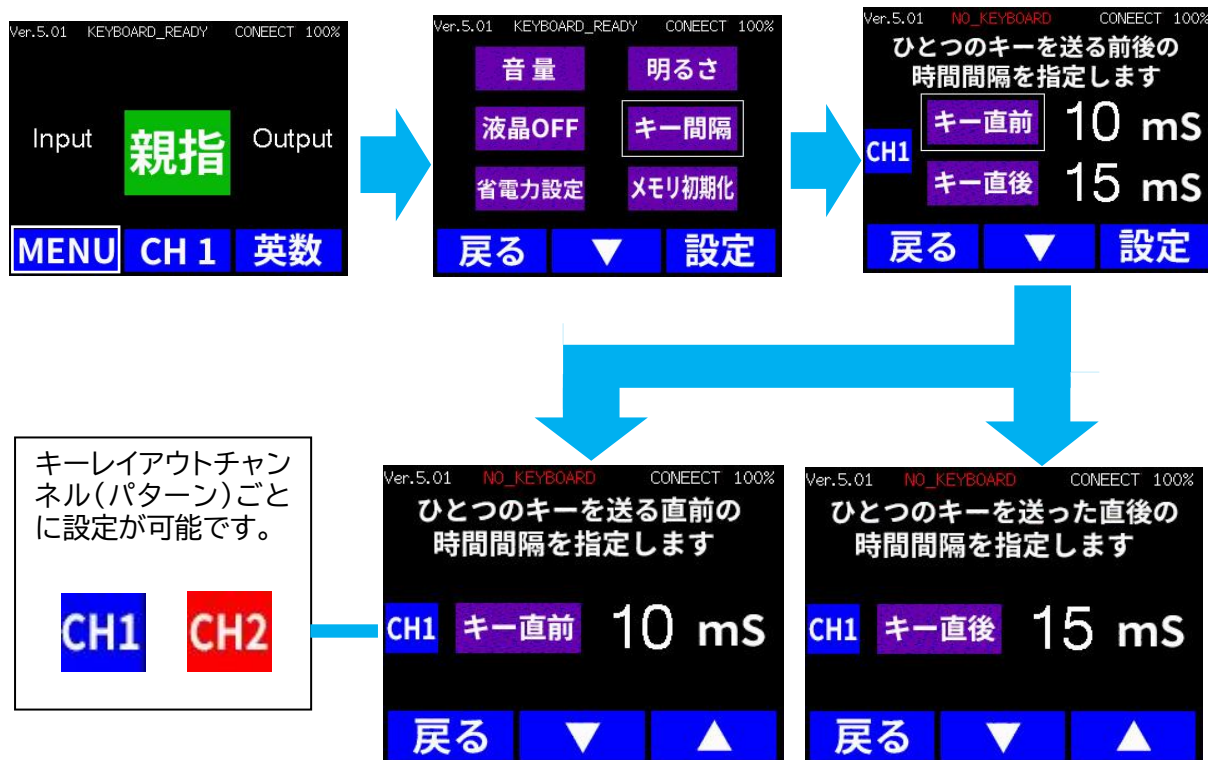
例えば、親指シフトキーの「か」を押した場合、下図のように OyaConv 内部で「KA」と変換してパソコンへとキーを送っております。



現状ではキーを押す/離すタイミングはほぼ中断なく送っておりますが、下図のようにキーを押す/離す際に時間間隔を開けるように設定する機能を追加いたしました。



## キー間隔設定の流れ



▲,▼ キーによって 5mS(ミリ秒)単位で100mS(ミリ秒) まで設定が出来ます。  
(ミリ秒は1/1000秒です)

設定変更画面で時間間隔設定を行っている最中でも、キーボード入力が可能です。実際にキーボードを打って試しながら、設定値を変更することが可能となっております。

キー間隔の設定値を大きくすると、打鍵の感覚が変わる(もたつく)ようになり、場合によってはキーの取りこぼしも発生いたしますので、お使いのパソコンに合わせて設定・調整いただきますようお願い申し上げます。

キーレイアウトチャンネル(パターン)、CH1、CH2それぞれでキー間隔設定が可能です。

日本語(親指ソフト)モードのみの対応です。英数(直接入力)は上記時間間隔は無効です。

Windows Update により、問題が回復いたしましたら、キー間隔時間をゼロに戻して下さい。

## ●メモリ初期化機能（OyaConvM5）

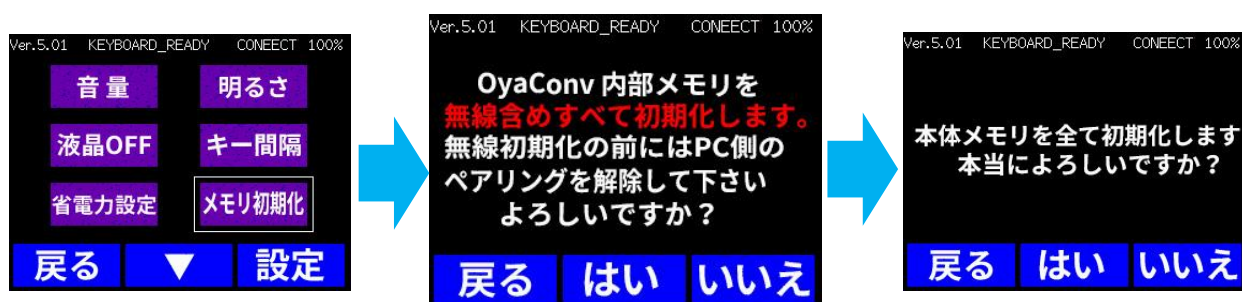
OyaConvM5 本体内部のメモリ設定を全て初期化する機能です。  
本体内部のメモリ設定がすべて初期化されますので、ご注意下さい。

Bluetooth 無線設定が錯綜してしまい、うまくペアリングできなくなった場合などに有効です。

SDカードのレイアウト情報、設定情報は、一切初期化されません。

OyaConvM5 メニュー画面で設定した値と Bluetooth 情報だけが初期化されます。

以下の手順で初期化いたします。初期化には30秒ほど時間がかかります。初期化後には本体が再起動されます。



## ●キー間隔設定機能（OyaConv210）

OyaConvM5 同様、OyaConv210 でもキーをパソコンへ送る時間間隔をユーザー様で調整いただく機能を追加いたしました。ただ、有線接続の OyaConv210 は、無線接続の OyaConvM5 ほどの問題は少ないため、もし問題があるようでしたら、時間間隔を設定していただきたく存じます。

OyaConv210 での時間間隔は、SDカードの”config.txt”に値を書き込むことで設定いたします。

```
config.txt
:
PAUSE_SW=1 ;PAUSE キーを親指スイッチにする(無=0 有=1)
DELAY_BEF=0 ;キー押下前時間間隔
DELAY_AFT=0 ;キー押下後時間間隔
```

2025 年出荷分から、SDカードの”config.txt”末尾に、DELAY\_BEF, DELAY\_AFT という設定項目を追加いたしました。時間間隔につきましては、前記 OyaConvM5 での時間間隔と同一です。

出荷時には、ゼロを設定しておりますが、ご使用の環境にあわせ値を設定いただき、レイアウト設定と共にSDカードから本体へ読み込ませて下さい。(PC側USBプラグを抜き、SDカードを差し、親指ボタンを押しながらもう一度プラグを差し、30秒ほどお待ち下さい)